

「回想法をやってみよう！ — いっぱいしゃべると、認知症予防？ —」

「最近のことは、すぐ忘れてしまう…」

「昔のことなら、覚えているのに…」

そんな言葉が、ついつい口をついて出てきていませんか？

回想法は、昔のことを思い出すことで脳を活性化させ、認知症予防などに効果があるとされ、1980年ごろ日本にもたらされました。近年は、介護予防教室などで取り入れられるなど、各地で注目されています。

本講座では、少人数のグループに分かれて回想法について学びながら、回想法を体験していただきます。

一緒におしゃべりして、楽しく脳を活性化させてみませんか？

- ◆日程 平成28年10月31日(月)
- ◆時間 10:40～12:10 (10:10受付開始)
- ◆場所 関西大学堺キャンパス 多目的室B
(南海高野線「浅香山駅」徒歩約1分)
- ◆対象 堺市民
- ◆定員 30名
- ◆申込締切 10月14(金)必着
- ◆講師 西尾 嘉美氏

(西宮市立郷土資料館学芸員・関西大学人間健康学部非常勤講師)

- ◆お問い合わせ・申込先 はがき、FAXまたはEメールにて
申込多数の場合は、抽選 (裏面をご参照ください)

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1丁11-1

関西大学堺キャンパス事務局 地域連携担当 「回想法講座」係

TEL 072-229-5024 Fax 072-229-5082

Eメール sakai-info@ml.kandai.jp

* 多くの方のご参加をお待ちしております *



【講師】西尾 嘉美(にしお よしみ)

兵庫県三田市の文化財担当者を経て、平成26年4月より現職(学芸員)。専門は、日本民俗学・文化遺産学。関西大学大学院博士課程前期課程修了。修士(文学)関西大学。

三田市在職中から、有形民俗資料(民具)の活用方法としての回想法に着目し、高齢者福祉担当機関と連携して、回想法に取り組む。



手にしているのは、ゼンマイ式ハエトリック

回想法とは・・・

昔のこと…例えば、蚊帳に上手に入るコツ、カマドで炊いたご飯のおいしかった話、

縁側で遊んだお手玉の話、菓売りさんの紙風船

…そんな懐かしい、いろいろなことを思い出して、

みんなとおしゃべりして、一緒に楽しんで、

気持ちも脳もいきいきさせるのが「回想法」です。



**(宛先) 関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当
「回想法講座」係**

(住所) 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

(F A X) 072-229-5082

(Eメール) sakai-info@ml.kandai.jp

(お問合せ) 関西大学堺キャンパス事務室

072-229-5024(代表)

(申込締切) 10月14日(金) 必着



平成28年度 地域連携事業 回想法講座(秋) 申し込みフォーム

ふりがな		年齢	歳
お名前			
ご住所	〒		
電話番号			
備考	(車いすをご利用の方はその旨をご記入ください)		